



Hawaii State Department of Health
Disease Investigation Branch
Oahu 586-4586, Maui 984-8213, Hilo 933-0912,
Kona 322-4877, Kauai 241-3563

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)

MRSA とは何ですか？

黄色ブドウ球菌 (*Staphylococcus aureus*、スタフィロコッカス・アウレウス、略称で「Staph」と呼ばれることが多い) は、健常者の皮膚の表面または鼻の中や気道に一般的に見られる細菌であり、多くの場合、問題にはなりません。しかし、黄色ブドウ球菌は、皮膚感染、創感染、肺炎、血液感染などの重症感染症を引き起こす場合があります。重症感染症が起きた場合は、黄色ブドウ球菌を死滅させるための抗生物質を投与します。MRSA は、黄色ブドウ球菌による感染症の治療に最も多く使用される一部の抗生物質が効かない、特定の黄色ブドウ球菌属による感染症です。

どのように感染しますか？

MRSA を保菌しているヒトやモノと接触することにより MRSA に感染することがあります。感染リスクが最も高い人として、アスリート、保育所に預けられる乳幼児または学校に通う生徒、兵舎の軍人、最近入院による治療を受けた人が挙げられます。集団では、タオル、シーツ、かみそりなどの個人で使う物を共有することにより感染が広がります。医療施設では、MRSA は通常、医療従事者の手を介して感染が拡大します。これ以外にも自分自身の皮膚または鼻に生息する細菌に感染することもあります。

MRSA の症状にはどのようなものがありますか？

MRSA を含む黄色ブドウ球菌は、皮膚感染症を引き起こす場合があります。これは、にきび、吹き出物、クモ咬傷のように見えます。これらは、発赤または腫脹し、疼痛を伴い、膿が出るものである場合があります。より重症化すると、肺

炎 (肺感染症)、髄膜炎 (脳および脊髄を覆う組織層である髄膜の感染症)、血流感染または手術による創感染が起こる場合があります。

症状はいつ出ますか？

MRSA が付着するだけで創感染は起こさない場合があります。創感染を起こした場合に症状を発症する時期は、曝露後、数日から数年と異なります。

MRSA の治療法にはどのようなものがありますか？

多くの黄色ブドウ球菌による感染症は、創部からの膿を排出することにより治療します。抗生物質が必要となるため、医師により処方されるでしょう。MRSA 感染も同様の方法で治療します。通常の抗生物質は効かないので、他の抗菌薬を使用します。

感染はどのように防ぐことができますか？

共同生活では：

- 手と身体を清潔に保つようにしてください。手を頻繁に洗うようにし、特に運動の後は体全体を洗うようにしてください。
- 切り傷、擦り傷、傷口をきれいにし、治るまで布などで覆うようにします。
- タオルやかみそりなどの個人で使う物を他の人と共有しないでください。

医療施設では：

- どの医療従事者でもあなたに触れる前と後に石けんと水、またはアルコール系消毒薬で手を洗っているかどうかを確かめてください。手を洗わなかった場合は、手を洗うようお願いしてください。

帰宅後：

- 傷がある、または血管内治療用の医療機器（血管内に固定されているカテーテルまたは透析用カテーテルなど）を使用している場合は、管理の方法を理解しているようにしてください。
- 一時的に挿入している医療機器（カテーテルなど）を取り外しできるかどうか尋ねてください。
- 挿入部位が感染し始めているように見える場合（発赤、腫脹、熱感、膿が出ている）、特に発熱した場合は直ちに主治医に電話してください

詳細は CDC のウェブサイトを参照してください <https://www.cdc.gov/mrsa/>